

35

REEL No. A-0214

0215

アジア歴史資料センター

秘

日滿支經濟建設要綱骨子

東亞ノ新秩序ヲ建設シ世界永遠ノ平和ヲ確保スベキ皇國ノ使命ヲ具備
 的ニ達成スル爲ニハ國內體制ノ革新ノ過程ト生活圈ノ擴大編成ノ過程
 トヲ綜合一體的ニ前進セシムルヲ要ス從テ皇國ノ基本的經濟政策ハ次
 ノ三大過程ノ綜合計畫性ノ上ニ確立セラルルコトヲ要ス

- 一、國民經濟ノ再編成ノ完成
- 二、日滿支經濟ノ編成強化
- 三、東亞共榮圈ノ擴大編成

基本方針

- 一、日滿支經濟建設ノ目標ハ概ネ今後十年間ニ三國ヲ一環トスル自給
 自足的經濟態勢ヲ確立スルト共ニ東亞共榮圈ノ建設ヲ促進シ以テ東
 亞ノ世界經濟ニ於ケル地位ヲ強化確立スルニ在リ
- 二、日滿支經濟建設ニ關スル皇國ノ指導精神ハ八紘一字ノ大精神ニ基
 キ日滿支三國ノ一體協同ニ依リ共存共榮、益般ノ福利ヲ増進スル

ニ在リ

- 三、皇國ハ日滿支經濟建設ヲ推進スル爲メ國民ノ氣魄ヲ昂揚シ國內態勢
 ヲ革新シ國力ノ擴充ニ力メ滿支ノ經濟建設ニ對シ援助育成ヲ與フ之カ
 爲特ニ科學、技術ノ劃期的振興ヲ圖リ又先驅工業ノ開拓ニ任ス
- 四、皇國トノ不可分關係ニ依ル滿洲國ハ重要基礎產業ヲ急速ニ整備發展
 セシムルコトヲ期待ス
- 五、支那ハ日滿ト協力シ資源ヲ開發シ經濟ヲ復興シ特ニ交通ノ發達物資
 交易ノ圓滑、重要產業及ヒ資源ノ開發ヲハカリ東亞共榮圈ノ確立ニ寄
 與センコトヲ期待ス
- 六、日滿支經濟ノ綜合建設計畫ヲ調整促進スル爲速カニ日滿支經濟ノ綜
 合計畫機構ノ整備ヲ圖ル

S 1.1.1.0-27

1755

0349

S 1.1.1.0-27

1754

0348

極

次代ノ世界經濟秩序ノ確立ニ貢獻シ自ラノ經濟ヲ發展セシムル爲メニ
ハ廣域ノ上ニ經濟ヲ編成セネバナラナイ。東亞ハ、各國各地域ガ相結
合シテ、相互ニ自己ヲ充足シ合ヒ世界トノ關係ニ於テモ相提携シテ經
済ノ關係ヲ結ンデ行カナケレバナラナイ。從ツテ、東亞共榮圈ノ中ニ
在ル日滿支ハ勿論、各地域ハ十九世紀ノ舊イ考ハ方テハ到底考ヘラレ
ナカツタ程ノ緊密ナル提携ノ上ニ相互ノ經濟ヲ結ビツケ、之カ爲ニハ
自己ノ經濟ヲ規制シテ行カネバナラナイコトモアルノデアアル。カ、ル
關係ニ於テ東亞ノ共榮圈内ノ各國家及各地域カ相倚ツテ共榮圈中ニ先
ヅ生キルコトガ、自己ノミデ世界ニ生キルコトヨリモ相互ノ向上性ヲ
ヨリ多ク有シ得ルノデアアル。
カクシテ、東亞共榮圈ノ中ノ各國及各地域ハ自ラノ恣意ヲ捨テ東亞共
榮圈ノ秩序ニ參加シナケレバナラナイ。
皇國ハ、コノ共榮圈ノ中心トナリ充實者タルベク決心シタノデアアル。
シカシテ、日滿支三國ハ東亞共榮圈ノ基本的軀幹デアアルカ故ニ、極メ

0350

6 1.1.1.0 - 27

1756

テ緊密ナル結合ノ上ニ經濟ノ關係ヲ規制スベキ義務ヲ有スルノデアアル
政府ハコノ觀點カラ日滿支ノ經濟建設ヲ世界經濟ニ對スル新シキ秩序
觀ニ基イテソノ基本的政策ヲ決定シタノデアアルガ、日滿支三國ノ産業
分野、勞務、金融、貿易、交通ノ政策等ニ就イテ皇國ノ世界觀の基礎
ノ上ニ決定セラレネバナラヌ

0351

皇國ハ、今後高度ノ精密工業、機械工業ノ劃期的ナ振興ヲ圖リ重工業
化學工業及鑛業等ノ基礎産業ヲ大イニ發展シ、滿洲國ニ於テハ鑛業及
電氣事業ノ劃期的發展ヲ期待スルト共ニ重工業化學工業及鑛業ノ發
展ニ對シテモ我國ハ必要ナ援助ヲ提供スルモノデアアル。支那ニ於テハ
今後鑛業及製鹽業ヲ發展シ工業原料ノ大量生産ヲ期待スルト共ニ、立
地的條件カラ見テ重工業及化學工業ノ發展ノ餘地アリ今後ニ期待スル
モノデアアル。輕工業ノ支那ニ於ケル發展ハ之ヲ大イニ助長スル必要ヲ
認メル又將來皇國ハ輕工業就中纖維工業及雜工業ヲ逐次整理シ之ガ大

6 1.1.1.0 - 27

1757

陸移動ヲ考慮スル要アリ。

皇國ノ農業ニ關シテハ土地制度ヲ改革シ經營ヲ刷新シ、農家ノ安定向上ヲ計リ國民主食ヲ確保スルト共ニ農村人口ノ定有ヲ策セントス尙水産業ニ關シテハ益々其ノ發展ヲ計リ又森林資源ノ合理的活用ト其ノ保護ヲ圖ラントス

滿洲ノ農業ニ關シテハ日滿支ノ食料飼料補給ノ基地タルニ鑑ミ亦世界ニ對スル特殊農業ノ供給源タルニ鑑ミ、徹底的ナル農産物ノ増産ヲ期待スルモノデアアルガ尙農業開發ニ當ツテハ皇國農業開拓民ノ入植ヲ促進スル支那ノ農業ニ就イテハ、ソノ國民主食ノ確保ニ努メ、棉花及特産物ノ増産ヲ必要ト考ヘル。

勞務

世界ノ經濟ニ對シテ優位ヲ確保スル爲ニハ國民ノ勞務及ビ技術ノ地位ガ劃期的ニ重要性ヲ増シテ來ルノデアアルガ爲之皇國ノ勞務技術ノ體制ニ劃期的ニ改訂ヲ加ヘル必要ガアリ、又東亞共榮圈ノ世界經濟ニ對スル優位

0352

1758

S 1.1.1.0 - 27

0353

性ヲ維持スル爲ニモ各國及各地域カ夫々ノ有スル勤勞力ヲ全體ノ向上ノ爲ニ貢獻セシムルコトヲ考ヘナケレバナラナイ。

爲之皇國ハ勞務技術ノ新シキ體制ヲ整ヘ、勞務者心身ノ鍛成、科學教育ノ徹底勞働生産性ノ高度化、技術者及技能者ノ養成ニ努メ滿支經濟建設ニ對シテ所要ノ援助育成ノ目的ヲ達成セントスル。

即チ滿洲及支那ニ對シテハ産業開發又ハ經濟復興ニ必要ナル具キ技術者及技能者ヲ提供スルデアラウ。

又兩國ハ勿論技術ノ重要性ニ鑑ミテ自ラモコレガ養成ノ爲劃策ガ必要ナノデアアル。

滿洲國ハ北支勞務者ノ計畫的入滿並ニ定着ヲ計ルト共ニ國內ヨリノ充足方策ヲ確立シ時ニ鐵工業生産ニ於ケル勞務管理ノ刷新確立ニ務ムベキ要アリト考ヘラル

1759

S 1.1.1.0 - 27

金融

國防經濟ノ建設ヲ促進スルタメニハ金融ノ職能モ自ラ國家目的的ニナ
 ラナケレバナラナイ、ソレハ國家ノ必要トスル物資ノ量ノ確保ヲ
 可能ナラシメルコトニアルデアル。日滿支ヲ通ズル産業計畫ノ實施
 ヲ可能ナラシメル爲ニハ計畫的ニ資金ノ配分ヲ決定シ、且コレヲ實行
 シ得ル金融機構ヲ有タネバナラヌ、又今後技術ノ進歩産業分野ノ設定
 等ニ伴ヒ企業施設ノ轉換ニ應ジ又重要物資ノ貯蔵ヲナシ得ベキ金融上
 ノ仕組ヲ整備スルヲ要スベシ。

日滿支ノ資金ハ三國ノ蓄積ニヨルベキハ勿論デアツテ爲之日滿支三國
 ハ蓄積ノ増加及ソノ活用ヲ計ラネバナラヌ

シカシテ滿洲支那ニ於ケル重要産業ノ開發ニ所要ノ資金ハ皇國之ヲ援
 助スルデアアル

又日滿支三國ノ經濟關係ノ緊密化ニ伴ヒ、國際決濟上ノ三國ノ互助的
 關係ヲ確立シテ行クベキデアアル

0354

B 1.1.1.0 - 27 1760

交易

新シキ世界經濟ノ秩序ノ中ニ於ケル交易ニ關シテハ從來ノ如キ商業的
 貿易主義ニ相當ノ訂正ヲ加ヘル要ガアル即チ之ニ代ツテ生産主義的ナ
 貿易即チ各國各地域經濟圈ヨリ自ラノ計畫的生産ニ必要ナル物資ヲ獲
 得スル爲ニ他ノ必要トスル物資ヲ供給シ

日滿支三國
 ハ勿論共榮圈ノ中ノ各地域ハ相互一體的ナ關係ニ貿易ヲ規制シテ行ク
 コトガ必要ニナルデアリスルトキ日滿支三國及ヒ共榮圈内部ニ於
 ケル物資交流ノ緊密化ヲ助成スル爲相互ノ間ニ特殊ノ支拂協定ガ必要
 トナツテ來ルデアアル

0355

B 1.1.1.0 - 27 1761

交通

日露支三國及共榮圈內ニ於ケル物資交流ノ緊密化ニ伴ヒ、又共榮圈ノ安全ヲ確保スル爲ニ三國ノ交通關係ハ綜合計畫的ニ整備運営セララルコトヲ必要トシ爲之三國相互間ノ海陸運輸施設ノ運送ヲ促進シ船舶ノ飛躍的增加航空ノ統制連絡電氣通信施設ノ整備擴充ヲ計ラホバナラヌ。

S 1.1.1.0 - 27 1762

0356

REEL No. A-0214

0280

アジア歴史資料センター